

「みんなが住みたいまちづくり」 の実現に向けて行動します

皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年は、海女を目指して奮闘する姿を描くNHK連続テレビ小説「あまちゃん」や、銀行内外の人間や組織と戦う姿を描いた「半沢直樹」が大ヒットとなりました。ドラマを通して地域や産業、日本再生の鍵が隠され勇気をもらった方も多かったと思います。

安倍首相が行うアベノミクスは、地域産業において自動車関連の輸出関連業種は明るさが見えますが、その他業種では経済効果は時間がかかるようであります。しかし、景気は「気から」と申します。薄明かりが少しずつ、さしかかり明るい空が広がりつつあるように感じられます。そして、雇用環境は徐々にではあります、改善の方向に向かっているようです。

館林市は昨年8月10日、全国4位の最高気温40.1度を記録致しました。県内歴代3位の気温で40度を上回ったのは、6年ぶりとなります。2007年8月16日の40.3度、同月15日の40.2度に次ぎます。昨年の夏は、全国各所にゲリラ的に異常気象現象が見受けられ、記録的な大雨による大きな被害が出ました。さらに、四国高知県の四万十市では歴代日本最高気温41.0度を記録致しました。

災害はいつ、どこで起こるか分かりません。私たちの生活を一瞬にして、大きく変えてしまう恐れがあります。しかし、日頃の備えによって被害を予防・軽減することができます。本市でも、洪水・竜巻などの災害が起こる可能性があります。災害による被害を予防したり軽減したりするためには、「自助」「共助」「公助」の連携による地域防災力、別の言い方をすれば自主防災力の向上が不可欠であります。日常生活の中で普段から地域住民同士のつながりを持ったり、災害時の行動を想定したりすることは、とても重要と考えられます。

昨年本市では、花と緑のフェスティバルやオープンガーデン、そして樹木の貸し出し、館林まちゼミ、グルメ総選挙、そして麺-1グランプリ等のイベントやコンテストに、市民がボランティアとして協力し多くの市民が参加して、本市のまちおこしとして実施されています。

私なりに「まちづくり」と「まちおこし」の考え方の違いについて述べさせていただきますと、まちづくりは歴史や地域特性を考えながら、一つの都市像を目指して行動する事と思っています。まちおこしは街の活性化（元気）に向けて、きっかけづくりや起爆剤として行動する事と考えています。まちの賑わいは多くの人が参加し動き、お金を流通させる事だと思います。市民のみならず市外からもお客様を「おもてなし」きらりと輝くまちとなる事が望まれます。そして、日本国も、国の威信・外交・経済・教育・安心を取り戻し、誇りある日本に戻らねばと願わずにはられません。

皆様の期待を胸に議員生活8年目、市議会議員二期目の最終年として、また、総務文教常任委員長の職責を全うします。人に優しく「みんなが住みたいまちづくり」実現に向けて、活力がありみんなが住みたくなる、誇れる様な本市のまちづくりの為に「行動こそ原点」を忘れず働きます。今年は挑戦の年です、新しい思いで頑張ります。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。今年一年が皆様にとって実り多き年でありませうとご祈念致します。



美園小学校防災倉庫を視察

市政と地域の元気に挑戦



松本耕司群馬県議会議長にご挨拶（H25.2）



山本一太内閣府特命大臣・笹川博義代議士と研修会に参加



福島県いわき市の震災現状を視察



鐘の鳴る丘少年の家を視察



館林まちゼミに参加してFM群馬の取材を受ける

昨年一般質問させて頂いた主な項目

- 歴史の小径整備事業の現状と今後の事業展開について
- 旧二業見番の利活用と市民協働のまちづくりについて
- 良い景観の認識と今後の都市計画について
- 自転車利用の現状と自転車専用レーン設置について
- 自転車を利用した良い景観観光地の回遊性について
- 改正高齢者雇用安定法施行に伴う民間企業の現状と今後の対応について
- 市職員の雇用の現状と雇用延長について
- 障がい者就労支援の現状と今後の対応について
- 障害者雇用促進法改正に伴う民間企業の現状と今後の対応について
- 障害者優先調達推進法施行に伴う現状と今後の対応について
- 災害としての日本一の暑さについて
- 全国瞬時警報システム（Jアラート）の整備について
- 災害対策基本法改正に伴う、地域防災力の強化について
- 防災士育成について
- 花と緑のフェスティバルとオープンガーデンについて
- 樹木の貸し出しについて
- 館林まちゼミとグルメ総選挙等について
- 市民参加のまちおこしの機動的な支援について

※上記の回答等詳しい内容は下記ホームページまでご確認ください。
<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp>

私が毎日心がけている言葉

山本五十六元帥の名言

やってみせ 言って聞かせて
させてみて ほめてやらねば
人は動かじ。（続きがあります）
話し合い、耳を傾け、承認し、
任せてやらねば、人は育たず。



特別支援学校・学級「おたのしみ会」にボランティアとして活動